

プロフィール



指揮者 大植 英次

大阪フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー名誉指揮者。タンブルウッド音楽祭でレナード・バーン斯坦と出会い、以後助手を務める。これまでにバッファロー・フィル準指揮者、エリー・フィル音楽監督、ミネソタ管音楽監督、バルセロナ響音楽監督、ハノーファー北ドイツ放送フィル首席指揮者、大阪フィル音楽監督を務め、ハノーファー音楽大学の終身正教授も務めている。2005年《トリスタンとイゾルデ》で日本人指揮者として初めてバイロイト音楽祭で指揮し、世界の注目を集めた。ミネソタ管とのCDはグラミー賞を受賞している。2006年大阪芸術賞特別賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2007年大阪市市民表彰受彰。2009年ニーダーザクセン州功労勲章・一等功労十字章受章。

吹奏楽部公開レッスンコンサート 参加校

中学校（合同演奏）

長浜市立西中学校吹奏楽部 / 長浜市立東中学校吹奏楽部 / 長浜市立高月中学校吹奏楽部 / 長浜市立浅井中学校吹奏楽部



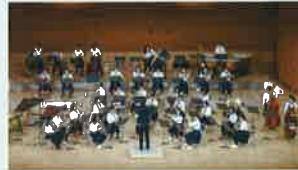
●長浜市立西中学校吹奏楽部



●長浜市立東中学校吹奏楽部



●長浜市立高月中学校吹奏楽部



●長浜市立浅井中学校吹奏楽部

高等学校（合同演奏）

滋賀県立虎姫高等学校吹奏楽部 / 滋賀県立長浜北高等学校吹奏楽部



●滋賀県立虎姫高等学校吹奏楽部



●滋賀県立長浜北高等学校吹奏楽部

一般財団法人山岡記念財団とは

ヤンマー創業者山岡孫吉は、ドイツ、ルドルフ・ディーゼル博士が発明したディーゼルエンジンの小型実用化に成功し世界中にディーゼルエンジンを普及させました。創業以来ヤンマーグループは、ドイツの技術・文化への感謝の気持ちを現在も変わることなく継続しております。この感謝の念にもとづき、日本及びドイツ両国の文化交流を行い、社会の持続的な発展のために寄与する事を目的としています。

コンサートの目的

「ドイツ音楽を通して音楽の奥深さ素晴らしさをわかつ合おう！」
楽譜どおりに演奏するのではなく、その曲が書かれた時代背景や作曲者の意図・心情などを、世界的に活躍する指揮者から学びながら、音符の中に潜む意味合いを読み取り、幅広い音楽性、表現力豊かな音楽づくりをめざします。より深い音楽を体験する事で、演奏する楽しさから新しい目標が生まれ、向上心が育まれます。聴衆の皆様も一緒に理解を深め、体験して頂ける事を願います。

ACCESS アクセス

- お車でお越しの方：北陸自動車道・長浜I.C. から北東方面へ車で 15 分
- 電車でお越しの方：JR 北陸線・長浜駅から、タクシーで 25 分／路線バスで 30 分

